地区社協とは…市内49の小学校区ごとに設置され、誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりのために、地域住民が自らの手で地域の特性に応じた地域福祉活動を展開している団体です。

地区社協活動紹介 それ行け！地区社協 Vol.2

東郷地区

- 人口　世帯　4,033人
- 高齢化率　24.7%
- 設立年月日　平成3年8月23日

東郷地区社協では今年度、地区社協の役員を対象に研修講演を開催しました。

この講座には、講師として「まちの明日研究所」の松浦彰さんを招き、災害に備える知識、災害発生時に地域のリーダーとしてどうしたらよいのかなどについて事例を交えながらわかりやすくお話しいただきました。

東日本大震災や、各地で発生している最近の災害など、災害が後を絶ちません。が、自分自身で災害が発生した時に、自らの身や他人を守るための備えとして大変有意義な研修会になりました。

明新地区

- 人口　世帯　15,362人
- 高齢化率　18.5%
- 設立年月日　昭和51年3月12日

明新地区社協では地区社協がかなめとなって、いろいろ、絆づくり、お互いに楽しみをひいひとり暮らしの高齢者世帯などと地域のつながりを大切にしています。

毎年恒例の「ふれあいもちつき」が1月に行われました。地区社協員が用意したもちつきつきで、参加者やもちつき入りの様子などがみられ、約100名が参加しました。

これからも安心、安全に暮らしていけるように地域に密着した活動をしていきたいと思います。

東安曇地区

- 人口　世帯　7,425人
- 高齢化率　20.1%
- 設立年月日　昭和56年1月26日

東安曇地区社協では、一人暮らし高齢者や障害者を対象に毎月1回食事サービス事業を行っています。当日は朝7時からボランティアが集合し、15名ほどの調理に集まり、和気あいあいと楽しみながら、チームを用いて手分けで作っています。また、地元の小学校にも協力していただいています。この活動は20年近く続き、利用している高齢者は当日を楽しみにされ、会話をしながら、笑顔でいっぱいです。

ボランティアの方はとても生き生きと活動されています。

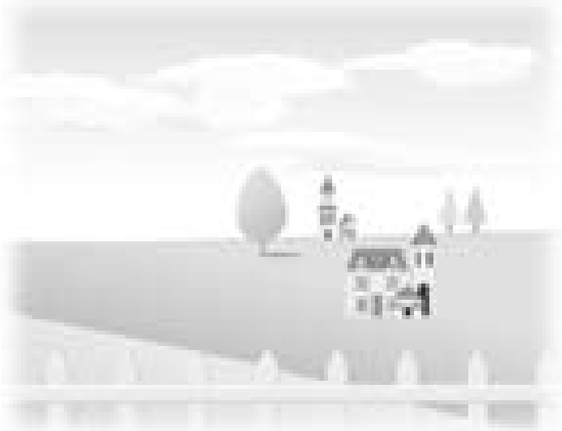
豊地区

- 人口　世帯　16,521人
- 高齢化率　26.7%
- 設立年月日　昭和39年2月13日

豊地区社協では、この度、民生児童委員の担当区域ごとに福祉マップを16枚作って、民生児童委員に配布しました。このマップは住宅地図を広げたもので、見守りの対象者や福祉委員、自治会長がどこにいるのか一目でわかるようになっています。

先日、豊山病院で行われた月例ブロックの民生児童委員と福祉委員の合同研修会では、福祉マップをもとに、民生児童委員と福祉委員が見守り対象者の確認をおこなった。

地区社協では、この福祉マップを活用し、民生児童委員と福祉委員の連携を深め、見守り体制の強化を図っていきたいと考えています。



宮ノ下地区

- 人口　世帯　911人
- 高齢化率　27.9%
- 設立年月日　昭和55年8月1日

宮ノ下地区公民館では、毎年、毎月ごとにさまざまなことがあって、地域のコミュニティ機能が弱くなったとされる、あれ、現在まさつの活動しています。

今年も1月初旬に、コミュニティ誌のお年玉プレゼントをはじめ、デイホームがやっている作り物のコーナーを開催しました。

広大な緑豊かなデイホームにあれこれ（？）考えていたお年寄りのたち は、ここもこうも楽しみながら過ごすことができ、とても充実されていました。と聞かれていました。

宮ノ下地区公民館では、コミュニティ誌でたくさんのあれこれ情報さつの発信でたくさんのために、地区公民館でデイホーム事業をやりしています。

和田地区

- 人口　世帯　10,851人
- 高齢化率　17.4%
- 設立年月日　昭和55年7月29日

和田地区社協の「あいあいサロン・デイホーム」では、男性の参加がとても楽しくなっています。9月の場合さつでは、小さな生活要素とかり紙要素の体験コーナーを設け、とても楽しかったです。

10月は各種団体の協力を得ながら健康づくりをテーマとした地区住民の健康増進に努めています。毎月の会でもメニューを考えながらシルバーメンズ料理教室を行っています。

地域の方と仲よくコミュニケーションをとりながら事業を進めていきたいと思います。

松本地区

- 人口　世帯　12,629人
- 高齢化率　24.8%
- 設立年月日　昭和43年10月15日

松本地区の場合は、毎年地区内にある海外の民間の福祉専門家のかたがたとプラチナ・ふれあい活動を行っています。（プラチナ・ふれあいとは、福祉的に必要である年代のことを指す）

この活動は、松本地区社協の協力のもと、参加者は、毎年、これまで時代や家庭で悩んだことを打ち明けて、問題は解決になっています。

今年に、参加する高齢者の皆様が、地域を盛り上げようと考えて、参加者が楽しみながら健康を増進することができるように工夫がなされていました。

参加者もまた「楽しかった」を楽しみにされ、ここは、誰もが暮らす家を思いやりたい、年代との交流を、楽しみながら進められている様子がうかがえました。

空き家を活用しませんか？

誰も住まなくなった家や、転勤で数年間空いてしまう家を活用しませんか？
福井県不動産のれん会では、県の優良空き家利活用推進業務を行っており、空き家に関する悩みや相談に無料で応じています。
お気軽にご相談ください。

お問合せ先

- 一般社団法人 福井県不動産のれん会
  TEL 0776-21-5151
  ホームページアドレス http://www.norenkai.or.jp/akiya/
- 住宅政策課　TEL 0776-20-5570

寄付・預託　ご協力ありがとうございました

[illegible]

■ 物品預託

[illegible]	タオル	[illegible]枚
	バスタオル等	[illegible]点
木場恵美子	手袋はかり	[illegible]枚
山田二郎子	タオル	[illegible]枚

■ 団体ボランティア協力

[illegible]

▲タオルを寄贈された方と[illegible]